

地域連携道路整備事業

主要地方道釜石遠野線 ふえふきとうげ 笛吹峠 工区

1. 事業概要

主要地方道釜石遠野線は、釜石市かまいし鵜住居町のすまいちやうの国道45号を起点とし、遠野市とのおのしあおざちやう青笹町で国道283号に至る路線で、岩手県地域防災計画で選定されている後方支援拠点（遠野市）から沿岸部の釜石市へのアクセス道路となっており、東日本大震災津波では、避難路や支援物資輸送路としての役割を担ったことから、“岩手県東日本大震災津波復興計画”において、復興関連道路に位置づけられた重要路線です。

また、釜石市の橋野鉄鉾山はしのてつこうざんがユネスコ世界遺産「明治日本の産業革命遺産」に登録されたことにより、観光等により本路線を利用する交通量の増加が見込まれています。

しかし、ふえふきとうげ 笛吹峠 区間は、地形が急峻で幅員が狭く、急カーブが連続し見通しが悪いことから、車両のすれ違いが困難な箇所がありました。

このため、局部的な道路拡幅や待避箇所の設置を行い、車両のすれ違い困難箇所を解消し、また、カーブ区間の立木伐採等を行い、カーブ区間の見通しを良くすることで、安滑で円滑な交通を確保するとともに、沿岸部と内陸部の観光ネットワークの形成を図るものです。

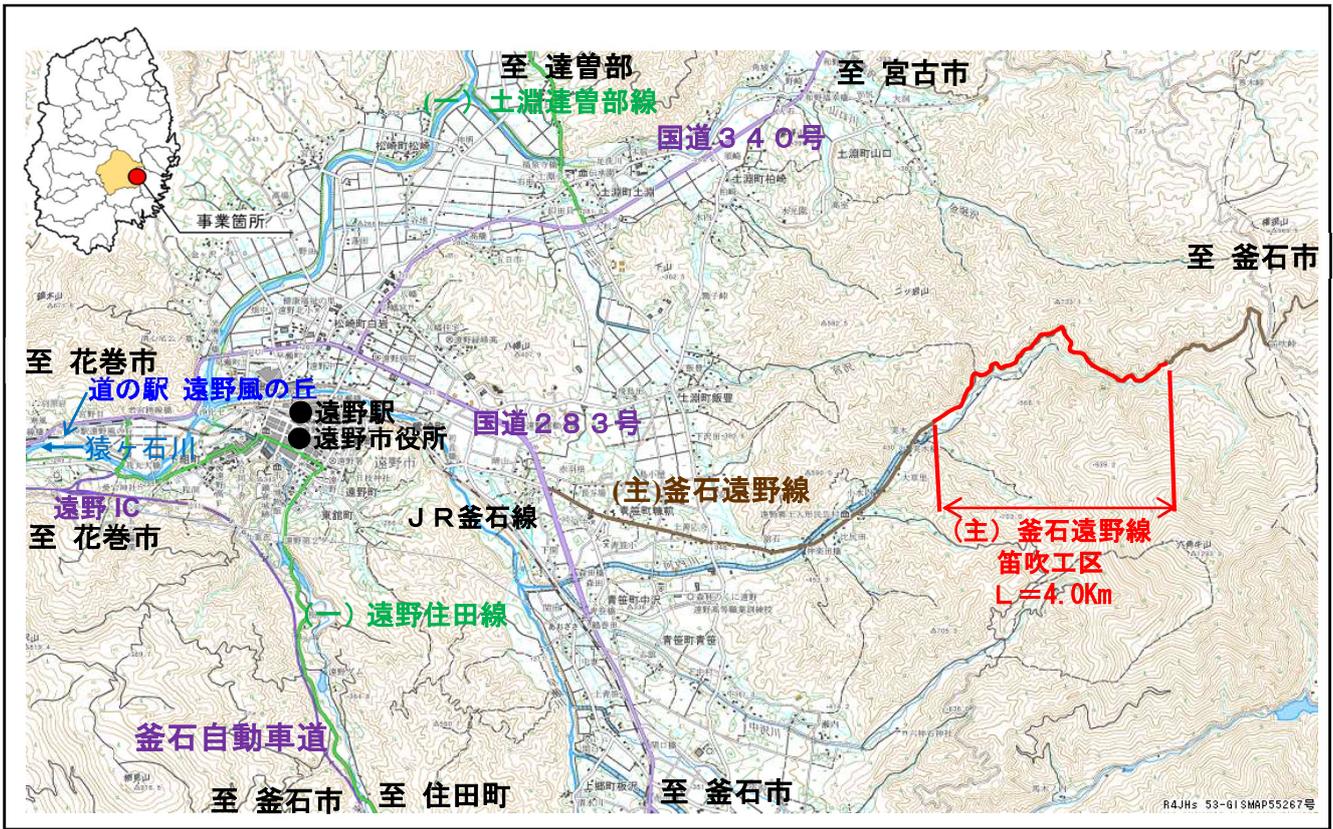
2. 計画概要

箇所名：いわてけん とのおのしあおざちやうぬかまえふえふきとうげちない 岩手県遠野市青笹町糠前笛吹峠地内
事業主体：いわてけん 岩手県
延長・規格：延長4.0km、3種5級（20km/h）、幅員4.0m（5.0m）1.5車線道路整備を基本とする
事業着手年度：平成29年度～令和6年度（予定）
全体事業費：6億円
R6事業内容：道路改良工事

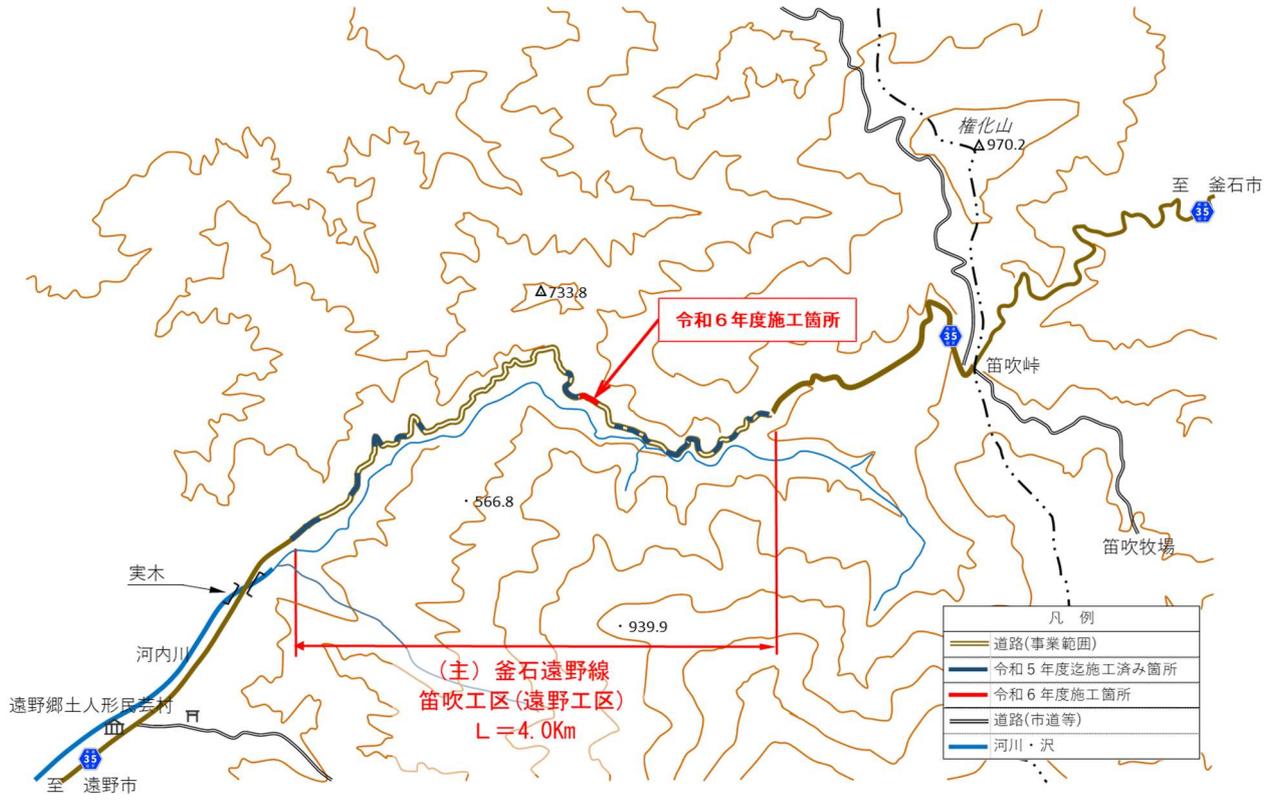
3. 進捗状況



位置図



概略平面図



4. 現地状況写真

・令和5年度完成箇所

工区15 施工前(2021.4 撮影)



工区15 施工後(2023.10 撮影)



・令和5～6年度施工箇所

工区14 施工前(2023.10 撮影)



工区14 施工状況(鉄筋挿入工)(2024.2 撮影)

